



姉小路 まちづくり 通信

京の街角 姉小路界隈ヨリ

平成二十二年八月・第四号 行灯会への協賛のお願い

1. 姉小路行灯会のご案内と協賛のお願い

いよいよ21日に、姉小路行灯会を開催致します。京都御池中学校プラスバンド部によるマーチングを皮切りに、中京もえぎ幼稚園児の中京もえぎ音頭が華を添え、日没と同時に600基の行灯が灯ります。行灯には毎年、京都御池中学校7年生と中京もえぎ幼稚園児の作品を新調しております。またご町内の藤井八重さん作の貼絵もどうぞご鑑賞下さい。今年は地元出身の高木風子さん達による三味線の演奏会もございますので、柳池学区からの多数のご来場もお待ちしております。

先の7月28日に行いました行灯の張替えには、戸井田町内会長御一家だけでなく、柊家旅館や藤井さん御夫妻、川見さん、田中さん等町内からも多数参加頂きまして誠に有難うございました。

また行灯のローソクを1本200円で販売致しております。抽選で豪華グルメチケット等の幸運がございますので、運営資金への援助を兼ねて是非ご協力をお願い致します。

なお当日は、姉小路通の柳馬場～富小路間が17時より22時まで自動車通行止となります。ご理解とご協力をお願いします。



姉小路行灯会告知ポスター

2. 2010年度街なみ環境整備事業のご報告

先月号でご紹介しました、街なみ環境整備事業11件目の適応物件となる砂川邸(姉小路通富小路西入ル)の工事が7月7日に無事竣工致しました。

先代から茶道具販売を生業とされ大変に凝ったお屋敷でしたが、この度内装を大幅に改装され、また姉小路界隈の雰囲気と調和のとれた外観にする為に、京都市立芸大の藤本英子先生による色彩のアドバイスなども頂きまして、落ち着いた味わい深い佇まいとなりました。また1階には料亭「飯田」が開店、建物も格調高い雰囲気となりました。

本年度は他にも井山邸や岩野邸における整備事業を検討しておりますので、どうぞご期待ください。



完成した砂川邸

3. 「姉小路界隈の美しい景観と安全性を両立したまちづくり」に向けて

昨年度は国の補助研究として、関西木造住文化研究会(KARTH-カース)との連携で、姉小路の町家で耐震調査を行ないました。その成果を活かして、今秋から「姉小路界隈の美しい景観と安全性を両立したまちづくり」を考える勉強会を開催する予定です。

京都でも近い将来の大地震発生が危惧されています。姉小路界隈ではどの様な被害が想定されているのかを学んだ上で、地震と火災の被害を最小限に抑えて、多くの先人によって守り育まれてきた、かけがえのない姉小路界隈のまちの魅力、歴史文化を次世代に繋げていくために、具体的に私達は何をすればよいかを、皆様と一緒に考え、姉小路界隈の防災文化を創っていきたいと考えております。詳細はまた後日改めてお知らせいたします。



昨年度に耐震調査した菊岡邸



京都市中京区
姉小路界隈を考える会

会長：市古和弘

「姉小路まちづくり通信」も無事4号目を発行することができました。いよいよ今年も姉小路行灯会と地蔵盆の季節となります。界隈でもいろいろと準備が忙しくなる為、是非ご協力頂けると非常に有難いと考えております。

今月の活動会議は、17日の火曜日に中京酒販組合の3階会議室で19時より開催致します。街なみ環境整備事業をテーマとして、今後の姉小路界隈の展望を会員だけでなく行政関係者、専門家も交えて熱く語っていきたいと準備しておりますので、奮ってご参加をお願い申し上げます。

(事務局長：谷口親平)